

## バイオマス発電所の建設について

株式会社十文字チキンカンパニー（本社岩手県二戸市、代表者十文字保雄）は、鶏糞を燃料とするバイオマス発電所を建設し、発電事業に参入することと致しましたのでお知らせいたします。

当社は、『人・動物・環境の健康を考える』を企業メッセージとしております。この発電事業を通じて地元のバイオマス資源である鶏糞をクリーンエネルギー源として活用するとともに、燃焼後の灰は肥料原料として活用し資源の循環を維持してまいります。本事業により地元の地域社会活性化、地域振興にお役に立ちたいと願っております。また、地球温暖化対策としての CO<sub>2</sub> 削減、国のバイオマス発電目標にも貢献できると考えております。

現在鶏糞発電プラントは宮崎県 2 ヶ所、鹿児島県 1 ヶ所の 3 ヶ所があり順調に稼動しております。本施設は九州以外では初のプラントとなり、食鳥業界単独企業としては最大規模となる見込みです。

本事業は、再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用し鶏糞を燃料としたバイオマス発電事業で、発電出力は 6,250kW、所内使用電力を差し引いた送電能力は 4,800kW です。着工は平成 26 年 5 月を予定しており、竣工、試運転を経て平成 27 年 12 月の営業運転開始を目指しております。

現在、関係各所との協議は進行中ではございますが、関係当局並びに地域住民の皆様にご理解、ご協力を頂きながら進めてまいります。

本事業の計画概要は下記のとおりです。

### 記

#### 【鶏糞バイオマス発電事業の概要】

事業所名	十文字チキンカンパニーバイオマス発電所
所在地	岩手県九戸郡軽米町大字晴山第 2 地割 40 - 1
設備概要	鶏糞を燃料とした流動床式燃焼水管ボイラー及びタービン発電機等 プラントメーカー 倉敷紡績株式会社
発電規模	6,250kW（発電端出力）
送電規模	4,800kW（送電端出力）
使用燃料	鶏糞 400 トン/日（主に自社及び提携農場より供給）
敷地面積	約 23,700 m <sup>2</sup>
完成予定	平成 27 年 9 月
営業運転	開始予定 平成 27 年 12 月

#### 【資金調達】

農林中央金庫様が取りまとめた既存取引銀行によるシンジケートローンの利用を予定しております。  
（シ・ローン参加金融機関様 農林中央金庫、商工組合中央金庫、みずほ銀行、岩手銀行、東北銀行）

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社十文字チキンカンパニー 支援部管財課  
次長 大沼英昭 担当 松本圭由（よしゆき）  
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字火行塚 25 番地  
TEL : 0195-23-3377 FAX : 0195-22-4366